

学校名	福島県立石川養護学校	校長	大関 彰久
住所	福島県石川郡石川町字猫啼360-3		
TEL	0247-26-5544	ホームページアドレス	<a href="http://www.ishikawa-sh.fks.ed.jp/">http://www.ishikawa-sh.fks.ed.jp/</a>

## 地域の支援の中で育つ子どもたち

### 校外学習や校内実習での地域の協力

#### 取組の概要

本校では、児童生徒の自立と社会参加に向けた取組として、小学部や中学部では、校外学習や交流活動を、高等部では、校内実習などを積極的に進めています。

いずれの活動も地域の方々から理解と協力をいただき、児童生徒にとっては、地域で生きていることの実感と、喜びを感じることができる活動になっています。

#### 内 容

##### 小学部「校外学習」

低学年は、学校の周辺の探検や商店での買い物学習、中学年は、石川町内での調べ学習や買い物学習、高学年は、JRを利用しての須賀川市や郡山市での学習と、学年に応じて段階を踏んだ校外学習を進めています。石川町内の商店の方々は、本校の児童が訪れることを楽しみにしてくださっており、お土産を準備して待っていらっしゃるお店もあります。地域の方々の見守りの中で、児童たちは、安心して校外学習に出かけています。



##### 中学部「卒業生を送る会」

中学部は、学校のある猫啼地区の方々との交流活動を年3回に渡って行います。生徒たちが準備したゲームや制作活動を一緒に行ったり、畑で作った作物の収穫祭に招いたり、生徒も地域の方々もすっかり顔なじみになります。2月には、地域の方々が、生徒が作業学習で作った手漉き和紙を素材にコサージュを作成され、卒業記念として中学3年生にプレゼントしていただきます。



##### 高等部「校内実習」

高等部では、秋の2週間の後期校内実習において、地域の会社や銀行から仕事をいただいて作業学習を行っています。日本パッキング工業各部式会社からは、自動車の部品の加工作業をいただきました。また、東邦銀行、福島銀行、須賀川信用金庫、白河信用金庫、大東銀行などの銀行各支店や浅川町の建設会社や石川町の催事場の計13社から、新年のカレンダーの包装作業をいただきました。銀行は、以前担当いただいた社員の方が、異動された銀行で、本校を紹介してくれるなど、地域の支援の輪が広がっています。生徒たちもその支援の思いに応えようと、約2万枚のカレンダーを包装し出荷しました。



#### 児童生徒の様子

生活経験の少ない本校の児童生徒にとって、実体験を交えた学びの場は貴重な機会です。学習の中で、地域の方々の笑顔を中心の支えにしてがんばっている児童生徒の姿は、大変に誇らしく自信にあふれています。今後も地域とのつながりを大切にしたいと思います。